

ちば山の会 50周年記念 日本横断山行 青笹山山行報告

(山城) : 静岡県安倍川東ブロック

(コース) : 静岡県 真富士山～青笹山～十枚山 2班に分れ交差縦走

(日時) : 平成27年5月9日(土)～5月10日(日)

(天候) : 9日曇り 10日晴

(参加者) : 1班 CL 齊藤、SL 長池、菅井、池田(継)、平野(良)、井本、岸野、会計村尾

2班 CL 柘植、SL 内堀、食担広木(愛)、記録狩野、平野(直)、高梨

参加者14人

(山行タイム) :

5/9(土) 千葉市内各車ピックアップ4:00=湾岸道・第二東名高速新静岡IC=安倍ごころ

7:30 集合(共同装備、班毎に車両乗り換え) 出発7:50

1班真富士山登山口8:30～真富士山～青笹山山頂14:25

2班十枚山登山口9:00～十枚山11:20～下十枚山12:35～地蔵峠13:50～青笹山山頂15:30

5/10(日) 青笹山山頂出発6:15

1班地蔵峠～下十枚山～十枚山～十枚山登山口12:00～黄金の湯12:50

2班第二真富士山8:23～第一真富士山9:17～真富士山登山口10:50～黄金の湯12:25

黄金の湯(共同装備、各自荷物と車両乗り換え) 解散14:00～千葉19:00

(山行報告)

5/9(土) 3:45 待ち合わせ場所集合。かなり早い時間だけど空は薄明るい感じでした。やっぱり春って感じですね。首都高速も新東名もガラ空きで途中休憩しても3時間くらいで集合場所の「安倍ごころ」に到着。今回は交差山行のため車4台を2台ずつに分け、1班2班で別々の山行をしてテン場の青笹山にて合流し宴会。次の日1班2班の往路を逆に下山する山行でした。

初めて山行計画を見た時、理解できなくてネットや地図をよく見て考えたら、やっと山行の全容がわかりました。



先週の苦行(甲斐駒 黒戸尾根山行)は自宅に帰ってから悪夢をみるほど厳しい山行でしたが、今回は軽いピクニック気分で2班の十枚山登山口から入りました。登山口には大きな看板で「熊出没注意!」
なんかやな予感、と思いながら登っていくと、がれ場で急登の登山道が現れ先週の苦行を思わせる厳しい登りを2時間以上這い上がり、やっと十枚山(1719m)に到着。全身汗だくで休憩していたら風が冷たくあ、と言う間に体が冷えてしまった。風邪ひきそ、って思い、周りを見たらみんな余裕顔でHさんは山菜を採ってました。なんと2班は屈強なメンバーがそろってました。休憩を多めにとって下十枚山へ。これまたアップダウンの繰り返しでへろへろになって下十枚山山頂到着。



天津山？って書いてある？

下十枚山の看板の下に「天津山」と書かれた古い看板がありました？。昔は天津山だったんですかね？山頂は雲海が広がっていて幻想的でした。12時を過ぎ、お腹も減ったので行動食のおにぎりを食べ次の目標地点地蔵峠へ、

まだまだ先は長い！1時間以上またまたアップダウンを繰り返して地蔵峠に到着。新緑が綺麗でもみじ？の様な木が多く「秋になったら綺麗かもね。」と話してましたが、「でも秋には来ないんだよねー。」って山のアルアル話しになりました。

看板には⑩のNoが書いてあり青笹山は⑳になっていました。あと10個の看板を目印に気合いを入れなをして出発。しかしこの看板がでたらめでなかなか次の番号が出てこなかったり⑰⑱がくっ付いていたりで全然目安になりませんでした。最後の⑲から青笹山はなかなかたどり着かず、ピクニック気分で臨んだ山がとんでもなく厳しい山行になりました。



1班はすでに1時間くらい前に到着して、もう酔っぱらっているかと思いきや、酒を飲まずに待っていてくれました。全員そろい今回の山行幹事Sさんの音頭で宴会開始、今日の料理はHさんが担当で野菜が沢山、刺身ありプルコギありご飯も美味しく、酒が進みました。ただ今回はみんな水を担ぎ上げなければと言う気持ちがあり、酒が少なかったのもちょっと寂しい感じでした。

酒も少なかった事もあり20時くらいでお開きになり、外へ出たら満点の星空でした。テントへ戻りマットを広げたら「寝る場所が無い！」しかたなく外で寝ようかと思ったら、違うテントに少しだけ空きが有り、そちらへ移動して就寝。あとで考えたらもう一つのテントは二人しか寝ていないようでした。やっぱり酔っぱらいはだめですね！

5/10(日) 4:00起床で朝食の用意。朝食は腹持ちの良い「もち」がメインで美味しく頂きました。夕日の様な朝焼けで富士山が綺麗に見えました。今日は暑くなりそうです。1班の情報で笹が生茂っていて夜露に濡れているからカップを着た方がいいとの事でカップ上下を着て出発。先に1班を見送り歩き始めて20分もしないうちに暑くてカップを脱いでしまい、やぶコキ状態で汗だか夜露だかわから

ないままビチョビチョになり、最初の目標地点の鉄塔を通過。出発から 2 時間程度で第 2 真富士に到着、富士山が良く見えて綺麗でした。



でも雪がかなり流れているような状態で浮世絵の「赤富士」のような富士山でした。



天気も良く歩きやすい道を 1 時間弱で次の目標地点の第 1 真富士山に到着。あまり早く着き過ぎたのでテントを干してゆっくり休憩した。昨日の厳しい山行とは打って変わりピクニック気分でした。今頃 1 班はどんな状況なんだろう？とか思いながら、多目に残ってしまった行動食を全部食べて最後の下山に入りました。



難なく真富士山登山口に到着。登山口にはやっぱり「熊出没注意」の看板が有りその横になんて書いてあるか分からない黄色いボロボロの登山道入り口の看板が有りました。



ちょっと早く着いたのでそばを食いにしようと言う事になり、真富士の里に行ったら「5 月 7 日から 22 日までは、お茶摘みに精を出しますので茶期休業させていただきます。」との貼り紙が有り、そばをあきらめ黄金の里温泉へ向かい風呂を出たところで 1 班と合流、全員そろって食事をし荷物と車を入れ替えて解散となりました。

今回の山行は先週の苦行山行に比べれば楽勝だと思っていたのですが、静岡の山も恐るべしでした。それより恐るべしは 2 班のメンバーで、この程度の山はピクニックだ！みたいな顔で歩いていたのが印象的でした。自分もまだまだ修行が足りないと感じた山行になりました。